

受賞企業6社決定

大賞・関東経済産業局長賞はフライングモールド

五月二十日から静岡県浜松市で開催される「HAMAMATSUモノづくり技術展2002」(第三十回ハイテク浜松2002) / 第三回福祉・介護機器フェアは、ままつの「出展企業、製品を対象に表彰する『第三回モノづくり大賞』の受賞企業6社が決定した。最も優れた製品・技術に贈られる「大賞」の関東経済産業局長賞には、フライングモールド(社長・笹原康正氏、浜松市、0503・416・1700)が選ばれた。授賞式は三十日、浜松市流通元町の静岡県西部地域場産業振興センターで行われる。

という節目の開催を迎えたことを受け、それを記念して、両学会で出展する中小企業の創造性豊かな技術や製品を支援する表彰制度「モノづくり大賞」を創設した。これにより、モノづくりによって発展を遂げてきた当地域から、今後多く開発される技術が数多く開発されることを目指し、そのための環境づくりの一助として、浜松市は、新しい技術や製品を展示・紹介し、新時代のモノづくりの場を提供することによって、省関東経済産業局と、地域産業の振興と発展に寄与してきた。こうした取り組みの中で、二〇〇一年に、自衛他薦を含めて、ハイテク浜松が二千回、十九社から二十三製品

受賞企業

- ◇大賞(関東経済産業局長賞)
フライングモールド
(1号D級デジタルアンプ)
- ◇浜松市長賞
池戸電気工事
(ハイブリッド発電システム)
- ◇浜松商工会議所会頭賞
モデルリングアール
(小型実装基板分割ロボット)
- ◇日本工業新聞社社長賞
ワイテック
(光3次元解析システム)
エムズジャパン
(ユニバーサルデザインの札幌式トイレ)
- ◇グッドプロダクツ賞(日工フォーラム社賞)
オフィスメイト浜松
(高純度シリカコーティング材料)

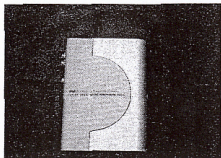
浜松商工会議所は、日本工業新聞社との共同による「HAMAMATSUモノづくり技術展2002」(ハイテク浜松)並びに「福祉・介護機器フェア」は、最も優れた製品・技術に贈られる「大賞」を授賞する。このうち、ハイテク浜松は、新しい技術や製品を展示・紹介し、新時代のモノづくりの場を提供することによって、省関東経済産業局と、地域産業の振興と発展に寄与してきた。こうした取り組みの中で、二〇〇一年に、自衛他薦を含めて、ハイテク浜松が二千回、十九社から二十三製品

- ◇主催一浜松商工会議所、日本工業新聞社
- ◇共催一浜松市
- ◇後援一関東経済産業局
- ◇審査委員長一静岡大学産官学協働推進機構
副機構長 藤安 洋
- ◇問い合わせ先一浜松商工会議所工業課

浜松モノづくり大賞・ 関東経済産業局長賞



笹原社長

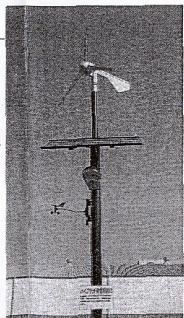


1号D級デジタルアンプ

はがきサイズで出力160W

フライングモールド(社長・笹原康正氏、浜松市、0503・416・1720)の「1号D級デジタルアンプ」は、はがきサイズで一六〇Wの大出力を実現している。電源部とアンプ部を融合した独自の新技术 Biphasic Technology (特許申請中)より、電源部を含めたパワーアンプの総合変換効率八五%を達成。電源部・アンプ部おののおの高周波化と高周波および特殊変調方式により、従来の製品の十分の一以下の超小型を実現。発熱が少なくため、放熱板不要の自然空冷による密閉構造を可能にして

池戸電気工事



ハイブリッド発電システム



池戸社長

浜松市長賞

池戸電気工事(社長・池戸智之氏、浜松市、0503・413・5001)の「ハイブリッド発電システム」は、自然エネルギーを活用する風力発電

風力・太陽光発電兼ねる

と太陽光発電を併せて、二つの特性に基づいた充電ローラーで照明の負荷を効率コントロールする。照明灯のほか、観測システム、幅広い用途に対応する。日照と風と松の地域性を生かして、やままいかばを發揮したことが

受賞6社と製品プロフィール